

従来よりもお求めやすい保険料で“7つの生活習慣病”を重点保障する保険

生活習慣病保険(返戻金なし型)

女性の入院準備から入院・女性特有の手術を保障する保険

レディースパック

新登場！

保険王 の医療保障がさらに充実しました。

朝日生命保険相互会社(社長 藤田 譲)は、平成17年4月4日より、「保険王」の医療保障のさらなる充実を目的として「生活習慣病保険(返戻金なし型)」および「女性サポート特約」を発売いたします。

「生活習慣病保険(返戻金なし型)」は、「生活習慣病保険(平成16年4月発売)」の充実した保障内容はそのままで、返戻金および死亡給付金をなくすことにより、従来よりもお求めやすい保険料で7つの生活習慣病を重点保障いたします。

「レディースパック(※)」を構成する「女性サポート特約」は、入院にかかる準備費用や、「乳ガン」「子宮筋腫」などの女性特定疾病による所定の手術を受けたときの医療費をしっかりとサポートする、女性専用特約です。これらにより、「保険王」は高まる医療保障ニーズによりお応えしたご提案が可能となります。

※新総合医療保険に同時付加された「女性サポート特約」と「新女性医療特約(O1)」の愛称です。



生活習慣病保険(返戻金なし型)の発売

- ☆ “7つの生活習慣病”による入院には入院給付金、所定の状態や手術には“一時金(複数回支払)”でしっかりカバーできる充実した保障はそのまま。(従来の生活習慣病保険と同様)
- ☆ 返戻金および死亡給付金をなくすことでお求めやすい保険料水準を実現。
- ☆ 「終身タイプ(有期払)」の新規取扱いで、「一生涯の保障」と「一定期間の保険料の払込み」が可能。

女性サポート特約の発売

- ☆ 病気やケガによる1泊2日以上入院で「入院準備費用給付金」として**5万円**をお支払い。
- ☆ 乳房・子宮・卵巣の病気による所定の手術の場合には「女性特定手術給付金」として**25万円**をお支払い。

1. 「生活習慣病保険（返戻金なし型）」について

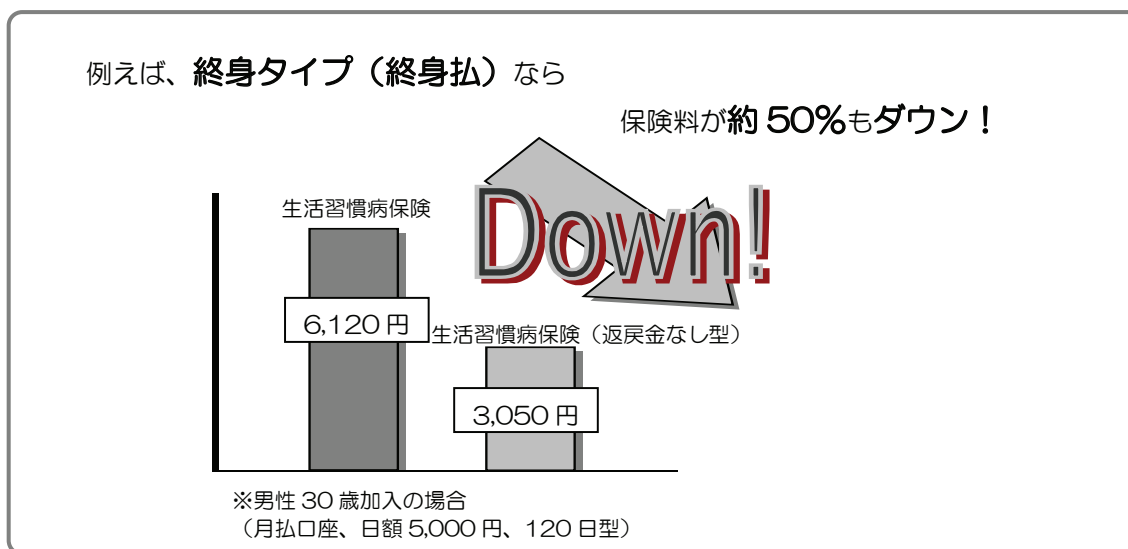
(1) 開発の背景

朝日生命では平成 16 年 4 月より、高まる生活習慣病に対するリスクを幅広くカバーするため、「生活習慣病保険」を発売いたしました。おかげさまで大変ご好評をいただいております、17 万件以上の「保険王」に付加していただいております。（平成 17 年 2 月まで）

一方で、発売以来、「払込保険料を少しでも低く抑えたい」「保険料の払込みを一定期間で終了し一生涯の医療保障を確保したい」というお客様の声を多数頂戴いたしました。

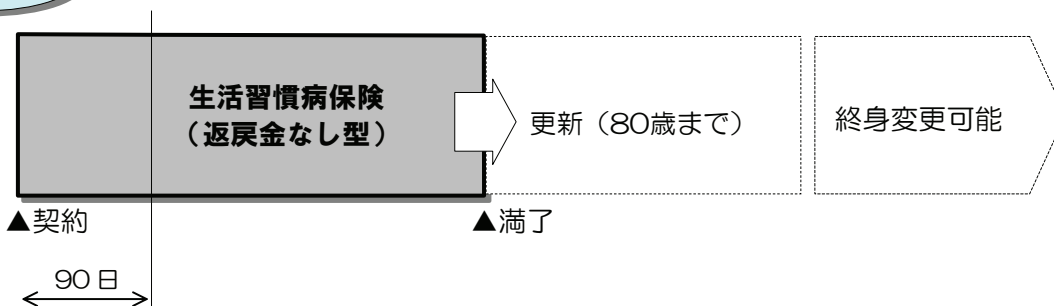
これらの要望にお応えするため、“7つの生活習慣病”による入院保障や、特に治療費負担が大きくなる所定の状態や手術のときの一時金保障(複数回支払〔何度でもお支払いします〕)はそのまま、返戻金および死亡給付金をなくすことにより、従来よりもお求めやすい保険料でご加入いただける「生活習慣病保険（返戻金なし型）」を開発いたしました。

また、「終身タイプ(有期払)」の新規取扱いにより、「一生涯の保障」と「一定期間の保険料の払込み」が可能となり、従来の「終身タイプ(終身払)」とあわせて“保険料払込期間”のニーズにより柔軟にお応えできるようになりました。



(2) 取扱内容

仕組図



※がん給付については、保険期間の始期からその日を含めて90日を経過した日の翌日から責任を開始します。

① 給付内容

	支払事由
生活習慣病入院給付金	被保険者が、所定の生活習慣病を直接の原因として、所定の病院または診療所にその治療を目的とする入院をしたとき
7大疾病給付金 [※]	(1) ガン と診断確定されたとき
	(2) ① 急性心筋梗塞 により労働の制限を必要とする状態が60日継続したとき、または所定の手術を受けたとき ② 拡張型心筋症 により労働の制限を必要とする状態が60日継続したとき、または所定の手術を受けたとき
	(3) ① 脳卒中 により言語障害等の他覚的な神経学的後遺症が60日継続したとき、または所定の手術を受けたとき ② 脳動脈瘤 が破裂したとき、または所定の手術を受けたとき
	(4) ① 慢性腎不全 により永続的な人工透析療法を開始したとき ② 慢性腎不全 により腎移植手術を受けたとき
	(5) ① 肝硬変による食道静脈瘤 が破裂したとき、または所定の手術を受けたとき ② 肝硬変 により肝移植手術を受けたとき
	(6) ① 糖尿病性網膜症 により所定の手術を初めて受けたとき(両眼の視力の和が初めて0.08以下となり、回復の見込みがないときは、所定の手術を初めて受けたものとみなす) ②上肢または下肢に生じた 糖尿病性壊疽 により1手の1手指以上または1足の1足指以上について所定の切断術を受けたとき
	(7) 高血圧性疾患による(解離性)大動脈瘤 が破裂したとき、または所定の手術を受けたとき
死亡給付金	なし ただし、終身タイプ(有期払)の払込満了後のみ死亡給付金があります

※被保険者が、最終の7大疾病給付金の支払事由に該当した日からその日を含めて2年を経過した日の翌日以後、新たに7大疾病給付金の支払事由に該当し、次の要件を満たしている場合「7大疾病給付金」を支払います。

- (1)は、新たなガンの診断確定であること
 ○(2)の①または(3)の①は、それぞれ、急性心筋梗塞または脳卒中を新たに発病していること
 ○(3)の②、(5)の①、(6)の②または(7)は、それぞれ、脳動脈瘤、食道静脈瘤、糖尿病性壊疽または(解離性)大動脈瘤が新たに生じていること
 ※(4)の②、(5)の②については、「原因となる疾病が新たに発病していること」などの要件はありません。

② 支払金額

生活習慣病入院給付金：(1回の入院につき)生活習慣病入院給付金日額×入院日数

7大疾病給付金：(1回につき)生活習慣病入院給付金日額×200倍

死亡給付金：なし

ただし、終身タイプ(有期払)の払込満了後のみ生活習慣病入院給付金日額×10倍

返戻金：なし

ただし、終身タイプ(有期払)の払込満了後のみ生活習慣病入院給付金日額×10倍

③ 支払限度・支払回数

	支払限度
生活習慣病入院給付金	1 入院：「120 日」または「360 日」（新総合医療保険の型と同一） 通 算：1,000 日
7大疾病給付金	複数回支払※

※最終の「7大疾病給付金」の支払事由に該当した日から2年以内に、新たに支払事由に該当しても「7大疾病給付金」は支払いません。また、支払事由に複数同時に該当した場合でも、「7大疾病給付金」の重複支払はありません。
※以下の7大疾病給付金の支払いは、保険期間を通じ「1回限り」です。

- 前ページの給付内容中、(2)の②〈拡張型心筋症により所定の状態のとき、または所定の手術のとき〉
- // (4)の①〈慢性腎不全により永続的な人工透析療法を開始したとき〉
- // (6)の①〈糖尿病性網膜症により所定の手術を初めて受けたとき〉

④ 契約年齢範囲

「保険王」：15～75 歳

「保険王 カイゴとイリョウ」：〈男性〉50～75 歳 〈女性〉45～75 歳

⑤ 取扱金額（新規・通算）

給付金日額〈最低〉2,000 円 〈最高〉20,000 円

※単位：1,000 円きざみ（15～65 歳）、500 円きざみ（66 歳～）

⑥ 保険期間

	保険期間
定期タイプ	5～22 年（1 年きざみ）、25～45 年（5 年きざみ）、50～80 歳（5 歳きざみ）
終身タイプ	終身（終身払）、終身（有期払）

⑦ 保険料例（日額 5,000 円）

《定期タイプ》

	20 歳	30 歳	40 歳	50 歳
男性	365 円	590 円	1,325 円	3,720 円
女性	380 円	780 円	1,540 円	2,840 円

※保険期間：10 年、月払口座、120 日型

《終身タイプ》

	20 歳	30 歳	40 歳	50 歳
男性	1,925 円	3,050 円	4,945 円	8,110 円
女性	1,600 円	2,440 円	3,645 円	5,310 円

※保険期間：終身（終身払）、月払口座、120 日型

2. レディースバックを構成する「女性サポート特約」について

(1) 開発の背景

入院すると病院に支払う治療費・入院費のほかに様々な雑費がかかりますが、男性よりも女性の方が費用負担が多くなりがちです。

また、女性は、子宮・乳房・卵巣に関する病気に不安を感じており、乳ガンや子宮筋腫など乳房・卵巣に関する病気の受療率は20歳代から急増していきます。

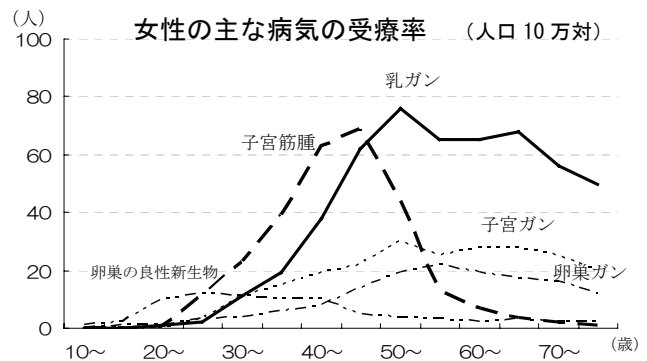
女性は、子宮・乳房・卵巣に関する病気に不安を感じています。

乳ガンや子宮筋腫など子宮・乳房・卵巣に関する病気の受療率は20歳代から急増しています。

◇保障して欲しい病気（上位4回答）

1位	子宮筋腫	18.9%
2位	乳ガン	16.0%
3位	子宮ガン	13.8%
4位	卵巣の良性新生物	13.4%

※「女性の生命保険に対する意識アンケート」
(H16年9月、対象：当社事務職員など約500名)



さらに

女性のガン患者のうち、
“約4人に1人”が乳ガン

卵巣腫瘍は、
その約半数が良性です

成人女性の“約5人に1人”に
子宮筋腫があるとされています

※厚生労働省「患者調査」(H14年)より当社で試算

※小学館「女性のくからだと心>安心医学
ウィメンズ・メディカ」より

そこで、病気やケガで1泊2日以上入院のとき「入院準備費用給付金」として**5万円**をお支払いし、乳房摘出術、乳房再建術、子宮摘出術(※)、卵巣摘出術(※)を受けたときに「女性特定手術給付金」として**25万円**をお支払いする“女性にやさしい保険”「女性サポート特約」を開発いたしました。

※子宮摘出術および卵巣摘出術は、部分的に摘出（一部摘出）する手術でもお支払いします。
朝日生命の「女性サポート特約」は、「入院のための準備費用」から「QOL医療」まで女性の“からだ”と“こころ”の健康を応援します。

※新総合医療保険に「女性サポート特約」と「新女性医療特約(O1)」を同時付加することにより、業界最高水準の医療保障をご提供します。これを「レディースバック」と呼称し、女性の入院準備から入院・女性特有の手術までを重点的に保障します。

(2) 取扱内容

① 給付内容

	支払事由	支払金額
入院準備費用 給付金	病気やケガで1泊2日以上入院を開始したとき ※主契約（新総合医療保険）の入院給付金が支払われる入院を開始したときに支払対象となります。	1回の入院につき 5万円 (特約基準給付金額)
女性特定手術 給付金	次の手術を受けたとき ①乳房切除術 乳房の皮膚全層および皮下組織をあわせて切除する手術 ②乳房切除術を受けた乳房に対する乳房再建術 ①の乳房切除術で喪失した乳房を正常に近い形態に戻すための観血手術 ③子宮摘出術 子宮の全部または一部を摘出する観血手術 (子宮頸管ポリープ切除術・人工妊娠中絶術・流産手術を除く) ④卵巣摘出術 卵巣の全部または一部を摘出する観血手術	手術1回につき 25万円 (特約基準給付金額×5倍)

② 支払限度

	支払限度
入院準備費用給付金	1回の入院：1回 通算：30回
女性特定手術給付金	複数回 (「乳房再建術」は1乳房につき1回限り)

※同時期に2種類以上の手術を受けた場合には、1種類の手術についてのみ女性特定手術給付金を支払います。

③ 「付加対象契約」および「契約年齢範囲」

◇付加対象契約：「保険王」「保険王 カイゴとイリョウ」の新総合医療保険

◇契約年齢範囲：15～75歳

④ 取扱金額(新規・通算)

特約基準給付金額：5万円のみ（同一の被保険者について1件限り）

⑤ 保険期間

主契約の新総合医療保険と同一

⑥ 保険料例

《保険料例》特約基準給付金額5万円

20歳	30歳	40歳	50歳
515円	600円	685円	820円

※保険期間10年、月払口座

以上